

京都府漁海況情報

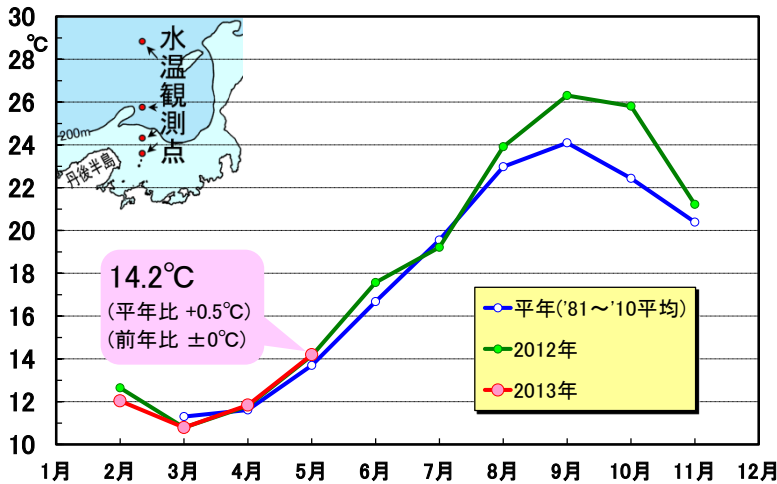
海の状況

京都府農林水産技術センター海洋センター 海洋調査部
<http://www.pref.kyoto.jp/kaiyo/>
 電話：0772-25-3078 FAX:0772-25-1532

【現況】

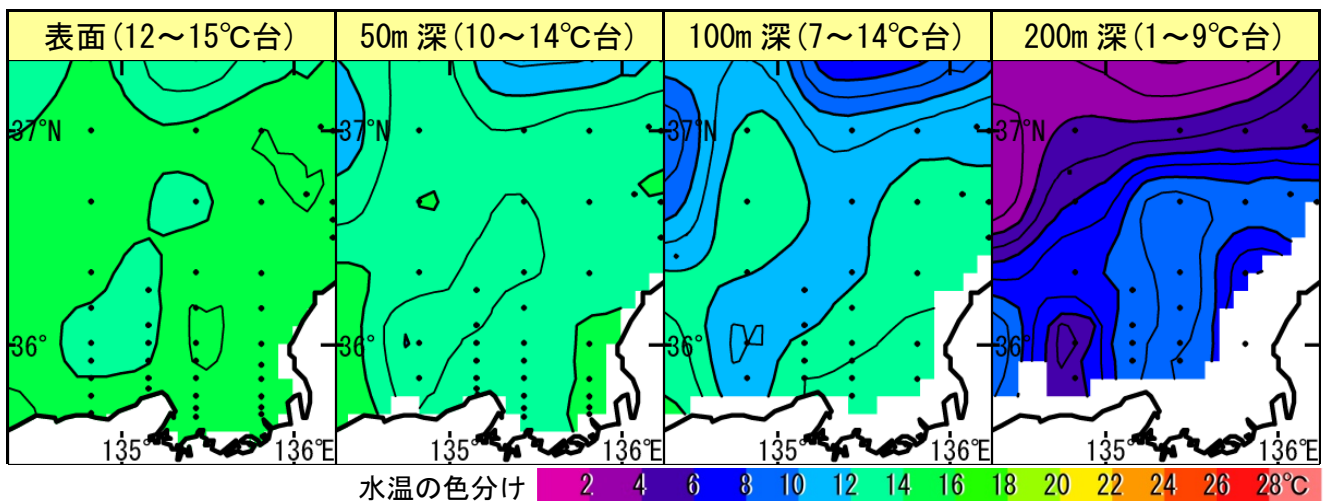
5月上旬における京都府周辺の表層水温は、前年並みおよび平年よりやや高めで推移していました。

京都府沖の表層水温(0~50m 深平均)



京都府周辺の各層水温(2013年5月上旬)

資料元：(独)日本海区水産研究所



【今後の見込み】

資料元：気象庁、(独)日本海区水産研究所

向こう1か月程度の予報	
京都府周辺の表層水温	「平年並み」で推移する見込み
対馬暖流の勢力	「平年より強め」で推移する見込み
沖合からの冷水域の張り出し※	「やや弱め」で推移する見込み

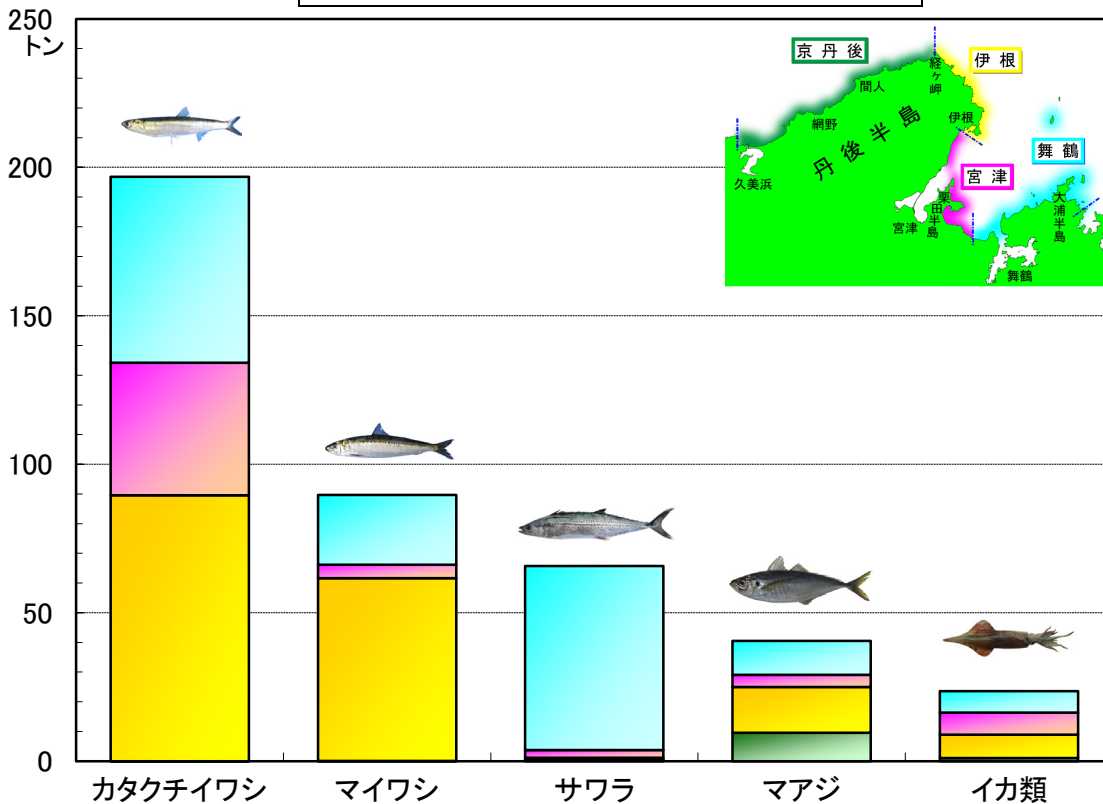
※冷水域の張り出しが強いと、対馬暖流域に生息するブリなどの浮魚類が沿岸に来遊しやすいと考えられています

漁模様 ～2013年4月～

【定置網漁業】

全体の水揚量は、前年の7割弱および平年の半分以下とやや低調でした。

2013年4月の地域別漁獲量(上位5魚種)



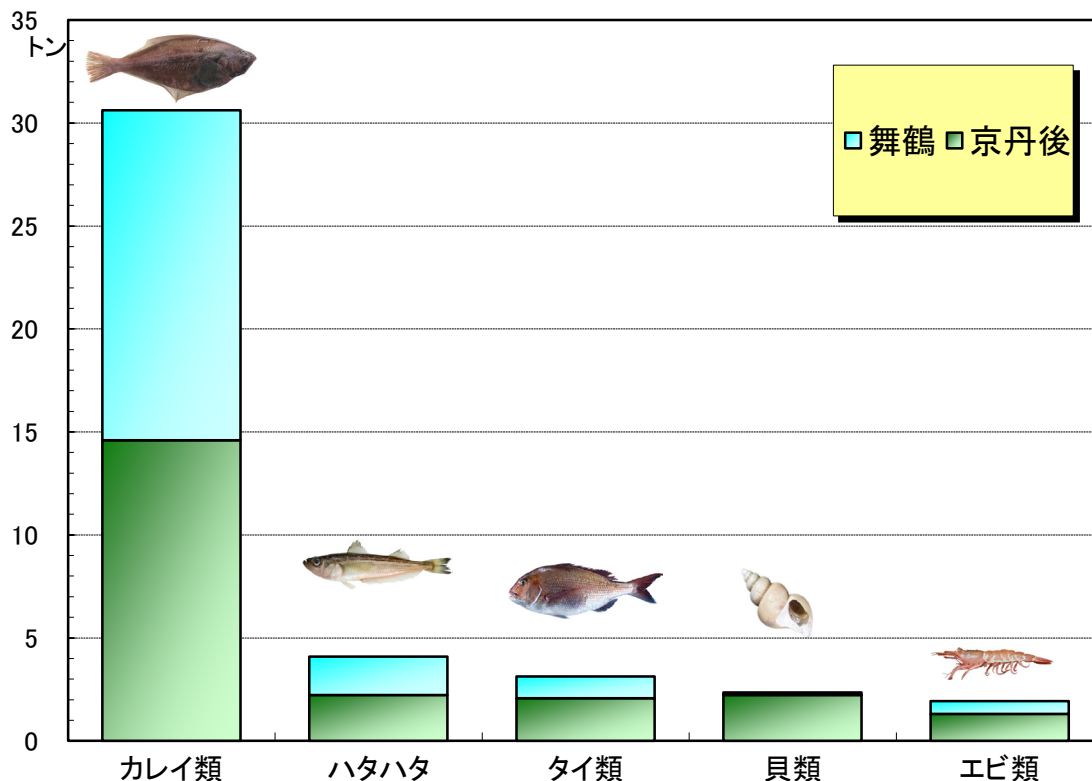
4月漁獲量(トン) 京都府漁連集計				
魚種	2013年	2012年(前年比)	平年(平年比)	備考
カタクチイワシ <small>(たれ)</small>	196.8	203.8 (97%)	604.3 (33%)	<マイワシ> 体長 14～20cm 台の小羽～中羽銘柄が主体でした。 <カタクチイワシ> 体長 5～11cm 台が漁獲の中心でした。 <サワラ> さごし銘柄(尾さ長 42～52cm 主体)でほぼ占められ、より大型のさわら銘柄は若干量でした。 <イカ類> スルメイカ(胴長 6～14cm 主体)が 20.6トン、ヤリイカ(冬いか)が 1.1 トン、ケンサキイカ(白いか)が 0.9 トンなどでした。
マイワシ	89.7	37.7 (238%)	38.9 (230%)	
サワラ	65.7	104.9 (63%)	111.6 (59%)	
マアジ	40.5	166.5 (24%)	138.8 (29%)	
イカ類	23.5	72.5 (32%)	41.4 (57%)	
スズキ	13.5	11.7 (115%)	13.9 (97%)	
ブリ	12.8	52.9 (24%)	42.6 (30%)	
マルアジ <small>(青あじ)</small>	11.3	12.4 (91%)	7.1 (158%)	
タイ類	9.6	13.1 (73%)	10.7 (89%)	
ウマヅラハギ <small>(長はぎ)</small>	6.8	9.4 (73%)	7.2 (95%)	
その他	23.5	55.5 (42%)	47.4 (50%)	
合計	493.6	740.5 (67%)	1064.0 (46%)	

平年は過去10年平均

【底曳網漁業】

全体の水揚量は、前年の7割弱および平年の約5割と少漁気味でした。

2013年4月の漁獲量(上位5魚種)

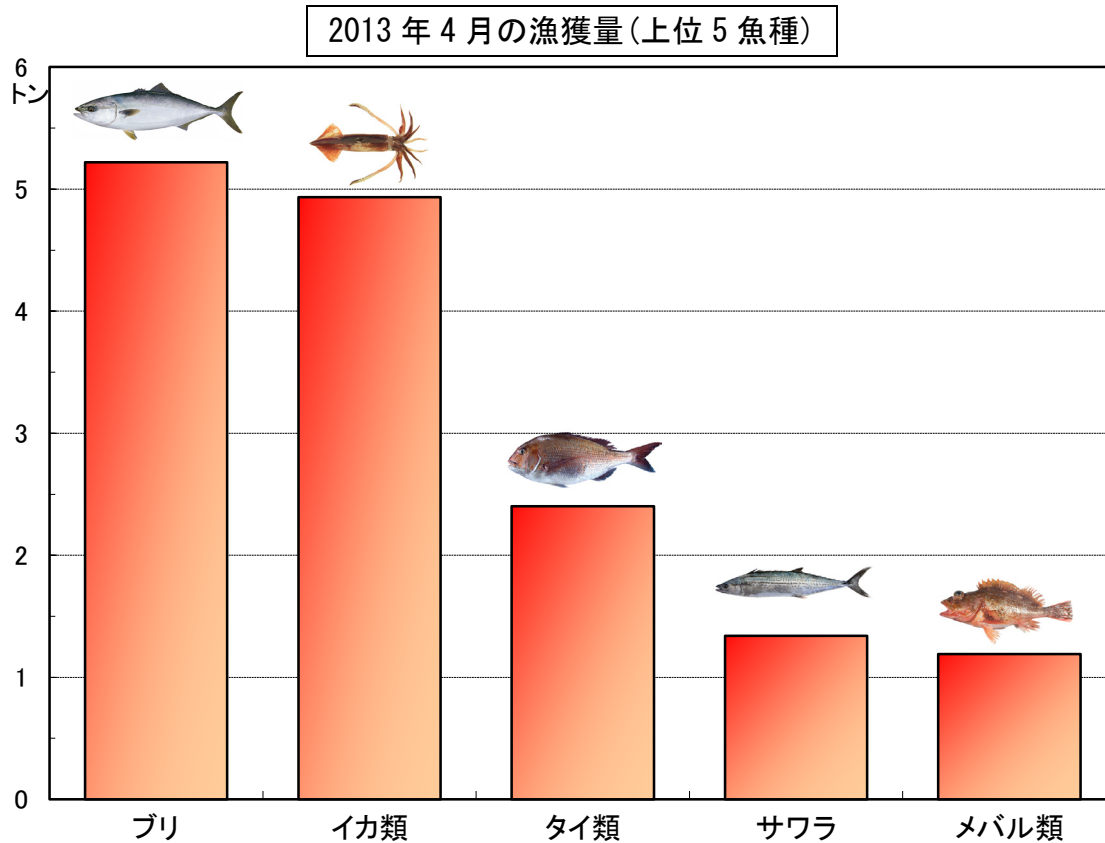


4月漁獲量(トン) 京都府漁連集計				
魚種	2013年	2012年(前年比)	平年(平年比)	備考
カレイ類	30.6	37.5 (82%)	38.8 (79%)	<カレイ類> アカガレイ(まがれい)が15.5トン、ソウハチ(えてがれい)が8.9トン、ヒレグロ(黒がれい)が4.7トン、ムシガレイ(水がれい)が1.0トンなどでした。
ハタハタ	4.1	16.8 (24%)	43.4 (9%)	
タイ類	3.1	3.2 (98%)	1.6 (200%)	
貝類	2.3	1.3 (174%)	1.0 (232%)	
エビ類	1.9	0.9 (208%)	1.4 (138%)	
タコ類	1.5	1.4 (102%)	2.6 (57%)	
アンコウ	1.3	1.5 (85%)	2.2 (59%)	
スズキ	0.9	1.4 (68%)	0.6 (155%)	
ニギス(沖きす)	0.8	4.1 (21%)	2.1 (41%)	
タラ類	0.7	0.4 (195%)	0.3 (239%)	
その他	4.6	7.6 (60%)	7.6 (60%)	
合計	51.9	76.2 (68%)	101.5 (51%)	

平年は過去10年平均

【釣り・はえなわ漁業】

全体の水揚量は、前年および平年の5割強にとどまりました。



4月漁獲量(トン) 京都府漁連集計					
魚種	2013年	2012年(前年比)	平年(平年比)	備考	
ブリ	5.2	19.5 (27%)	17.1 (30%)	<ブリ> ぶり銘柄とまるご銘柄がそれぞれ4割強, つばす銘柄が1割弱, はまち銘柄が若干量でした。 <イカ類> ほぼスルメイカで占められ, その他のイカは若干量でした。 <タイ類> マダイが8割強, レンコダイが約1割, クロダイとチダイが若干量でした。	
イカ類	4.9	3.3 (149%)	3.3 (149%)		
タイ類	2.4	2.6 (93%)	3.4 (71%)		
サワラ(さごし)	1.3	4.5 (30%)	4.0 (34%)		
メバル類(もいお)	1.2	1.4 (87%)	1.5 (80%)		
アカアマダイ(ぐじ)	0.8	0.7 (105%)	1.0 (75%)		
スズキ	0.6	0.4 (140%)	1.1 (53%)		
マアジ	0.6	1.0 (55%)	0.5 (120%)		
ウマヅラハギ(長はぎ)	0.2	0.0 (688%)	0.1 (198%)		
ヒラメ	0.2	0.1 (296%)	0.4 (48%)		
その他	1.6	1.9 (85%)	2.2 (71%)		
合計	19.0	35.4 (54%)	34.7 (55%)		

平年は過去10年平均